

(仮称) 仙台芋沢太陽光発電事業
環境影響評価事前調査書

平成 30 年 6 月

C L E A N E A R T H 株式会社

本書に掲載されている地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 を複製したものである。（承認番号：令元情複、第 320 号）
また、地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号：令元情使、第 303 号）
承認を得て作成した複製品を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

目 次

第 1 章 事業者の名称及び住所	1-1
第 2 章 対象事業の概要	2-1
2.1 事業の名称	2-1
2.2 事業の種類	2-1
2.3 事業の目的	2-1
2.4 事業の位置	2-1
2.5 事業の内容	2-6
2.6 事業の工程	2-15
2.7 環境の保全・創造等に係る方針	2-16
2.8 事業終了後の対応	2-18
第 3 章 事前調査対象範囲	3-1
第 4 章 事前調査結果	4-1
4.1 水象	4-1
4.1.1 河川・湖沼	4-1
4.1.2 水源地	4-1
4.1.3 湧水	4-1
4.2 地形・地質	4-5
4.2.1 地形	4-5
4.2.2 地質	4-5
4.2.3 その他（砂防指定地等）	4-5
4.2.4 注目すべき地形・地質	4-11
4.3 植物	4-13
4.3.1 注目すべき植物の状況	4-13
4.3.2 植生及び注目すべき植物群落等の状況	4-24
4.4 動物	4-34
4.4.1 注目すべき動物の状況	4-34
4.4.2 注目すべき動物生息地の状況	4-57
4.5 景観	4-60
4.5.1 景観資源の状況	4-60
4.5.2 眺望の状況	4-64
4.6 自然との触れ合いの場	4-66
4.6.1 自然との触れ合いの場の状況	4-66

4.7	文化財	4-72
4.7.1	指定文化財等の状況	4-72
4.7.2	埋蔵文化財包蔵地の状況	4-74
4.8	その他の配慮すべき項目の状況	4-78
4.8.1	法令等に基づく指定・規制	4-78
4.8.2	行政計画・方針等	4-94
第5章	自然環境等で配慮すべき地域又は対象	5-1
5.1	自然環境等で配慮すべき地域又は対象の考え方	5-1
5.1.1	本事業の立地を回避すべき地域又は対象	5-1
5.1.2	本事業の立地に当たって相当程度の配慮を要する地域又は対象	5-2
5.1.3	本事業の立地に当たって留意する地域又は対象	5-3
5.2	自然環境等で配慮すべき地域又は対象への影響	5-5
5.2.1	本事業の立地を回避すべき地域又は対象の配慮区分	5-5
5.2.2	本事業の立地に当たって相当程度の配慮を要する地域又は対象の配慮区分	5-6
5.2.3	本事業の立地に当たって留意する地域又は対象の配慮区分	5-8
5.2.4	配慮区分による「自然環境等で配慮すべき地域又は対象」のうち、 影響が懸念される地域又は対象	5-18
5.3	自然環境等で配慮すべき内容	5-22
5.3.1	水象	5-22
5.3.2	地形・地質	5-22
5.3.3	植物	5-22
5.3.4	動物	5-23
5.3.5	景観	5-23
5.3.6	自然との触れ合いの場	5-23
5.3.7	文化財	5-23
5.3.8	その他（騒音）	5-23